

信州やまなみ国スポ（第 82 回国民スポーツ大会）

高森町実行委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、昭和 21 年（1946 年）の第 1 回大会以来、我が国最大のスポーツの祭典として、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されてきました。

長野県では、昭和 53 年（1978 年）の「やまびこ国体」以来、50 年ぶりとなる開催が決定し、本町においては、正式種目としてビーチバレーボール及びカヌー（スラローム・ワイルドウォーター）を、また、デモンストレーションスポーツとして「たかもりの MIZBE で体験！水上スポーツ！」を開催いたします。

本大会の開催は、競技力の向上を図ることはもちろんのこと、大会に関わる一人ひとりが「それぞれの頂」を目指し、自己実現を図る絶好の機会であるとともに、町民の皆さんがスポーツへの関心を高め、スポーツに親しむ契機となるのみならず、次世代を担う子どもたちにとって夢や希望を与える機会ともなります。これは、本町の将来像である「なりたい『あなた』に会えるまち～日本一のしあわせタウン高森～」の実現に向けて極めて有意義な歩みになるものと確信しています。

また、本大会を通じて育まれる新たな絆や成功体験を次世代へと継承し、併せて本町の豊かな自然や歴史、食などの魅力を全国へ発信することのできる絶好の機会であり、関係人口の拡大と持続可能なまちづくりのレガシーを構築することを目指します。

このような大きな意義を持つ本大会を成功に導くためには、町民、関係団体、行政が一丸となって開催準備を進める必要があります。ここに、関係各位の参画を得て「信州やまなみ国スポ高森町実行委員会」を設立するものであります。

令和 8 年 3 月 25 日